

資料

1 沿革

- 明治 43 年 宮古町（現：宮古市）にあった岩手県立水産学校の校舎の一部に、岩手県水産試験場を創設。試験部、庶務部の 2 部制で発足
- 大正 9 年 水産試験場庁舎を釜石町只越（現：釜石市）に移転新築
- 昭和 2 年 津軽石、大槌、釜石さけ人工ふ化場を水産試験場に移管
- 4 年 2 月、水産試験場に漁業用海岸局（無線局）を設置
- 8 年 昭和 8 年 3 月 3 日の三陸大津波で、大槌さけ人工ふ化場設備の一切を流失
- 14 年 水産試験場庁舎及び漁業用海岸局を釜石市新浜町に移転新築
- 23 年 水産試験場に漁船技術員養成所を併設
- 24 年 組織を庶務会計部、漁労部、養殖部、製造部の 4 部制に改編
- 25 年 気仙郡赤崎町に赤崎実験所を開設
- 27 年 組織を庶務会計部、資源調査部、増殖部、製造部の 4 部制に改編
- 28 年 気仙郡広田町に水産試験場気仙分場を開設。組織を庶務会計部、漁労調査部、製造部の 3 部制に改編
- 31 年 漁業用海岸局（無線局）を釜石市大平地区に移転新築
- 35 年 組織を庶務部、漁撈調査部、増殖部、製造部の 4 部制に改編
- 36 年 製造部を利用部に改称
- 42 年 宮古市大沢に水産種苗センターと下閉伊分場を開設
- 44 年 水産試験場庁舎及び附属施設を新築
- 45 年 久慈市に水産試験場九戸分場を開設
- 48 年 機構改革により庶務部、漁撈調査部、利用部、環境保全部、増殖部の 5 部制に改組。新たに専門技術員が駐在。翌 49 年、漁撈調査部を漁業部に、利用部を加工部に改称、専門技術員を室に改め 5 部 1 室制に組織改編
- 53 年 専門技術員を林業水産部漁業振興課に移管。
- 54 年 大船渡市末崎町に岩手県栽培漁業センターを開設
- 55 年 宮古市津軽石に下閉伊分場を移転、開設。
- 56 年 機構改革により気仙分場、赤崎実験所、水産種苗センターを廃止。水産試験場の増殖部と下閉伊分場、九戸分場を栽培漁業センターに移管、下閉伊分場を宮古分場、九戸分場を久慈分場と改称。水産試験場の組織を庶務部、漁業部、加工部、環境保全部の 4 部制に改編
- 57 年 加工実験室を開放実験室として業者に開放
- 62 年 九戸郡種市町に北部栽培漁業センターを開設。大船渡市末崎町の栽培漁業センターを南部栽培漁業センターに名称変更
- 平成 元年 漁船技術員養成所を廃止
- 6 年 3 月、釜石市平田に庁舎移転新築。水産試験場及び南部、北部栽培漁業センターを統合して岩手県水産技術センターに機構改革。宮古分場の名称をさけ・ます研究室に改称。総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、増養殖部、種苗開発部、漁場保全部、さけます研究室の 7 部 1 室制に改組。久慈分場は廃止
- 9 年 さけます研究室業務を漁業資源部が所管し、職員は漁業資源部員（3 名）が兼務
- 11 年 組織改編により水産業専門技術員を本庁から水産技術センターへ移管
- 13 年 宮古市津軽石のさけ・ます研究室を廃止
- 18 年 岩手県行財政構造改革プログラムにより総務部、企画指導部、漁業資源部、利用加工部、増養

平成 29 年度岩手県水産技術センター年報

殖部及び漁場保全部の6部制に改編

- 19年 マナマコ種苗生産技術開発のため(社)岩手県栽培漁業協会種市事業所に駐在職員を派遣
- 21年 マナマコ種苗生産技術確立により(社)岩手県栽培漁業協会種市事業所への職員駐在終了
- 22年 水産試験場開設から100周年を迎える
- 23年 東日本大震災津波によりセンター施設が被災
- 26年 被災した施設の復旧工事終了
- 28年 台風10号により県北ふ化場施設が被災

2 職員名簿

職 氏 名	転 入 等 の 状 況
所 長 煙 山 彰	
副 所 長 赤 平 英 之 副所長兼漁場保全部長 久 慈 康 支 首席水産業普及指導員 武 蔵 達 也	H29. 4. 1 転入 (前任・水産振興課)
総 務 部	
部 長 昆 野 宣 弘 主 査 主 濱 隆 志 主 事 高 橋 宏 和	
企 画 指 導 部	
部 長 横 沢 雄 大 主 査 専 門 研 究 員 佐 々 木 律 子 技 師 岸 航 平	H29. 4. 1 転入 (前任・沿岸広域振興局水産部) H29. 4. 1 新採用
漁 業 資 源 部	
部 長 横 澤 祐 司 上 席 専 門 研 究 員 太 田 克 彦 主 査 専 門 研 究 員 清 水 勇 一 専 門 研 究 員 児 玉 琢 哉 専 門 研 究 員 高 梨 愛 梨 専 門 研 究 員 及 川 利 幸 技 師 川 島 拓 也	H29. 4. 1 転入 (前任・水産振興課)
利 用 加 工 部	
部 長 田 老 孝 則 上 席 専 門 研 究 員 上 田 智 広 主 査 専 門 研 究 員 藤 嶋 敦 技 師 滝 澤 紳	H29. 4. 1 昇任 (上席専門研究員) H29. 4. 1 新採用
増 養 殖 部	
部 長 西 洞 孝 広 上 席 専 門 研 究 員 野 呂 忠 勝 主 任 専 門 研 究 員 田 中 一 志 専 門 研 究 員 貴 志 太 樹 専 門 研 究 員 渡 邊 成 美 技 師 佐 々 木 司	H29. 4. 1 転入 (前任・宮古水産振興センター) H29. 4. 1 転入 (前任・県北広域振興局水産部)

平成 29 年度岩手県水産技術センター年報

職 氏 名	転 入 等 の 状 況
漁 場 保 全 部	
上 席 専 門 研 究 員 加 賀 克 昌	
主 任 専 門 研 究 員 内 記 公 明	
専 門 研 究 員 渡 邊 志 穂	
技 師 瀬 川 勲	
岩 手 丸	
船 長 心 得 村 上 孝 弘	
上 席 機 関 士 湊 光 春	
主 査 航 海 士 金 野 善 広	
主 査 通 信 士 藤 沢 収 人	H29. 4. 1 転入 (前任・漁業取締事務所)
主 任 機 関 士 村 上 和 宏	
航 海 士 中 村 拓 也	
航 海 士 武 田 達 也	
機 関 士 佐 々 木 和 也	
操 機 手 員 佐 野 義 光	H29. 4. 1 再任用
甲 板 員 三 浦 久 雄	H29. 4. 1 再任用
北 上 丸	
主 任 航 海 士 藤 井 正 樹	
上 席 機 関 士 熊 谷 勇 一	H29. 4. 1 昇任 (主査機関士)
主 査 航 海 士 福 士 正 紀	H29. 4. 1 昇任 (主任航海士)
主 査 通 信 士 黒 沢 清 隆	H29. 4. 1 昇任 (主任通信士)
機 関 士 細 谷 優 太	
機 関 士 佐 々 木 幹 郎	H29. 4. 1 新採用

3 表彰

表 彰 区 分	職 名	氏 名	実績の概要	受賞日
平成 29 年度農林水産 部部長表彰	増養殖部長 技師	西洞 孝広 佐々木 司	ワカメのフリー種苗による 新たな養殖技術の開発に向 けた取組	H29. 11. 16
平成 29 年度農林水産 部部長表彰	上席専門研究員	野呂 忠勝	アワビ種苗生産技術の改良 と普及	H30. 3. 27